

- カラー特集 第82回全国高校選手権大会……[2]
 大会報道 平成25年度全日本選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)……[8]
 大会報道 第63回全日本実業団選手権大会……[10]
 夏大会の話題 ニッタク契約、関係者夏の大会大活躍……[12]
 大会特集 第82回全国高校選手権大会……[16]
 大会報道 平成25年度全日本選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)……[24]
 大会報道 第36回全国レディース大会……[30]
 大会報道 第31回全国ホープス大会……[34]
 大会報道 第46回全国高校定時制通信制大会……[36]
 研修合宿 山口円嘗(JOC専任コーチングディレクター)……[38]
 日本の肖像 中山哲也(太陽日酸株式会社常務執行役員)……[40]
 卓球人としての流儀 岸卓臣(明誠高校総監督)……[42]
 練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……[44]
 トレーニングFF 田中礼人(男子専任コーチ)……[46]
 one to one 日浦孝治(名西クラブ)……[50]
 海外情報 伊藤美誠(昇陽中学校)……[63]
 大会報道 第31回全国ホープス大会……[64]
 大会報道 第36回全国レディース大会……[66]
 国際大会 第22回デフリンピック大会……[68]
 国際大会 第27回ユニバーシアード大会……[70]
 交流会 瀬戸内日中交流会……[71]
 頑張ろう東日本第27弾 若手県民大会、気仙沼・大船渡沿線大会、えんずい大会、相双地区中学生ニッタク講習会……[72]
 ショップ紹介 マブチスポーツ高松店……[76]
 第5チャンネル……[52]
 ビンボン東西南北……[54]
 各地レポート……[55]
 各地ラージボール大会……[60]
 みんなのコーナー……[62]
 編集室……[62]
 ニッタク講習会……[74]

Message

第6回日韓ラージボール大会は、韓国江原道太白市で、8月24(土)、25日(日)の2日間、開催された。

ソウルから車で4時間の場所であったが、夏は涼しいので避暑地として、冬はスキー客で賑わう町という。また、道内の平昌郡は2018年冬季五輪の開催地。同じく春川市は冬のソナタのロケ地として使用され、今や観光名所。その他の町や観光名所はテレビや映画の撮影場所として使われているという。ところで、江原道は韓国でもラージボールが一番盛んな地といわれ、卓球協会の池会長がどうしても地元で、ということから今年開催された。

大会には550名が参加。そのうちラージが350人、硬式が200人。

シニアの登録者は、50万とも60万ともいわれる。ラージが始まって7年になるが、「愛好者はどんどん増えています。ラージ専用の体育館も作ってもらいました」と前出の池会長。

来年は、忠清南道の公州市で開催される予定。

また、来年3月8日(土)、9日(日)の2日間、熊本県八代市で開催される八代亜紀杯大会には30名で参加させていただきます、と忠清南道の金会長。

ラージボールの日韓交流は盛んになっている。(片野)



表紙
 全国高校選手権大会
 田添健汰・上村慶哉(希望が丘)
 森園政崇(青森山田)
 希望が丘高校チーム
 撮影: 湯哲亮